

令和4年度 明石市地域自立支援協議会

こども部会 リポート Vol.18 令和5年3月28日

発行元：明石市地域自立支援協議会 こども部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター1階）

電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。

障害福祉サービスの事業内容に関する情報発信プロジェクトについて

令和4年度行われた「障害福祉サービスの事業内容に関する情報発信プロジェクト」（以下、情報発信PT）の活動内容を、プロジェクトリーダーの明石市立あおぞら園服部副施設長より報告させていただきます。

この度、障害福祉サービスの事業内容に関する情報保障プロジェクトチームのリーダーを務めさせていただいた明石市立あおぞら園の服部です。

障害福祉サービスの事業内容に関する情報保障プロジェクトチームは、こども部会から提案した、児童通所サービスを利用する方々に必要な情報を分かりやすく、丁寧に発信することが出来ているのか？という広報のあり方について考えるために立ち上げたプロジェクトチームです。

～誰ひとり、取り残さない～をコンセプトに素晴らしいメンバーと共に、この一年、調査し、利用者の方が求める望ましい広報の仕方を追及してまいりました。調査の際は明石市内にある児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業の全事業所に協力していただき、事業所を利用している児童の保護者に1952通の調査票を配布し、868通の回収を得て、保護者の方の必要とするニーズの把握に努めることができました。

その結果、「誰ひとり、取り残さない広報」とは、常に利用者目線に立ち、わかりやすい表現方法を追及したり、情報の受け手のニーズ等を、常に分析して、絶えず改善していくことが、のぞましい情報発信のあり方であると感じました。

今後も保護者の皆様の意見にしっかりと耳を傾け、児童通所サービス事業所と明石市地域自立支援協議会がともに協力し合い、「誰ひとり、取り残さない、真にやさしいまち明石」を目指していきたいです。



服部プロジェクトリーダー



プロジェクトメンバーのみなさん

児童通所サービス等事業所連絡会 活動報告

第1回【令和4年5月17日（火）】

- ◎事業所活動報告（カレーサイズ・こころ相談研修センター）
- ◎情報共有・意見交換（グループ討議）
虐待防止委員会・身体拘束等の適正化・新型コロナウイルス感染拡大防止策について各事業所の取り組みについて

第2回【令和4年7月12日（火）】

- ◎ワンポイントレッスン
「就学前健康診断について」
明石市教育委員会事務局 学校教育課 中西 弘一 氏
- ◎情報共有・意見交換
 - ①「障害福祉サービスの事業内容に関する情報発信プロジェクト」について
 - ②「児童通所サービスまでの流れ」（障害福祉）

第3回【令和4年9月13日（火）】

- ◎ワンポイントレッスン
「高次脳機能障害相談窓口について～18歳までの事例と支援について～」
総合リハ高次脳機能障害相談窓口 山本 洋敬 氏 / 村田 美香子 氏
- ◎情報・意見交換
 - ①「障害福祉サービスの事業内容に関する情報発信プロジェクト」アンケートについて
 - ②「加算」「代替支援」について

第4回【令和4年11月15日（火）】

- ◎ワンポイントレッスン
「サポートノートの活用について」
明石市立発達支援センター 福岡 彩美 氏
- ◎情報・意見交換
各事業所の特色や支援内容について全参加事業所より、自事業所の支援内容の発表。

第5回【令和5年1月17日（火）】

- ◎ワンポイントレッスン
「こども育成室の役割及び幼稚園・保育園。こども園の支援について」
明石市こども局こども育成室 津村 基子 氏
- ◎情報・意見交換
各事業所の防災の取り組みやBCPの作成について



第6回【令和5年3月14日（火）】

- ◎ワンポイントレッスン
「明石市の就学前相談について」
明石市 教育委員会 学校教育課 中西 弘一 氏
- ◎情報・意見交換
新規事業所紹介等

